

週間感染症情報

2020年40-41週 2020年9月28日より2020年10月11日まで

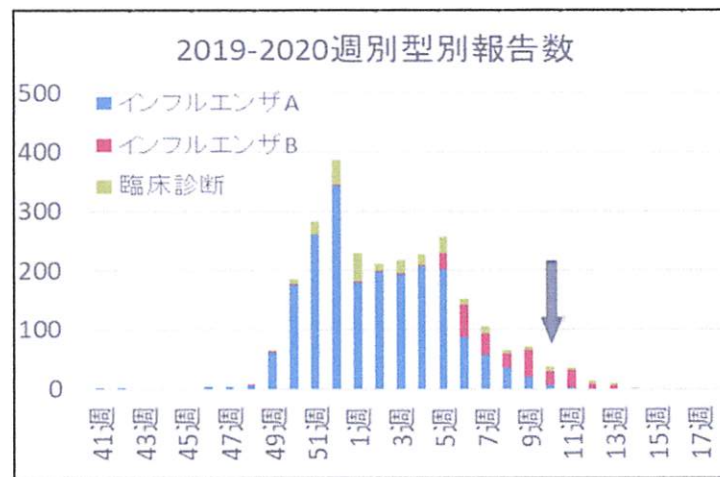
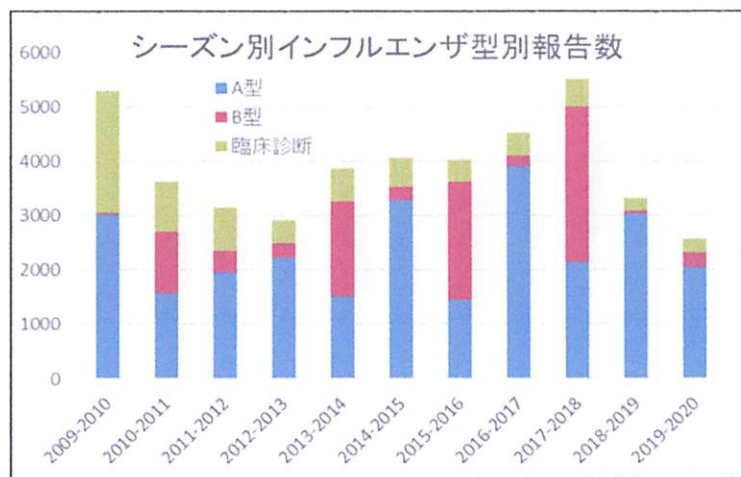
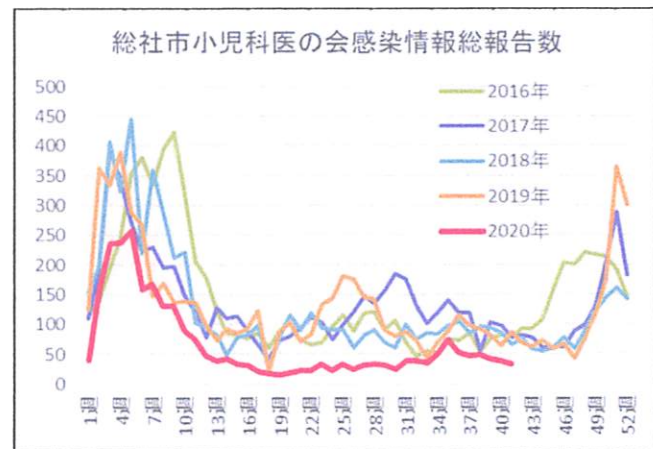
40週 41週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)		
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	2	6
手足口病	5	4
ヘルパンギーナ	12	1
伝染性紅斑		
感染性胃腸炎	10	20
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	8	
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	3
ヘルペス性口内炎	1	
アデノウイルス感染症		
RSウイルス感染症		
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ(臨床診断含む)		
インフルエンザA		
インフルエンザB		

感染症の患者さんは少ないです。稲刈りが始まり喘息などアレルギーの患者さんが増えてきました。

右のグラフのように、感染症報告数の少ない状況が続いています。総社市の小児医療費も減少しています。

これから冬にかけて、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が心配されています。左下のグラフは、過去11シーズンのインフルエンザの報告数です。毎シーズン2500～5000例の報告があります。昨シーズンは12月に入ってA型の流行が始まり、年が明けてB型の流行が立ち上がりました。しかしコロナ対策で10週より学校などが休校になったこともあり、B型の流行は起こらず終息しました。コロナもインフルエンザも、体調不良であれば休む、手洗い、マスク、三密を避けるなど基本の感染予防策は変わりません。これからも続けましょう。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)